

# SCHOOL DATA

〒277-0085 千葉県柏市中原 1821-1

TEL 04-7164-4335 FAX 04-7166-1912

■児童数/826人 ■教職員数/56人 ■周辺環境/雑木林、宅地

【平成22年5月1日現在】



# 柏市立 中原 小学校



【児童による田んぼの増設作業】



【マコモの植え付け作業】

## ビオトープの概要

- 場所/学校敷地内
- 面積/180m<sup>2</sup>
- 設置者/学校
- 設置した年/2010年
- 主な管理者/中原小ビオトープ実行委員会

### 【生息している動物】

ギンヤンマ、ショウジョウトンボ、シオカラトンボ、ノシメトンボ、メダカ、スジエビ、モツゴ、ヨシノボリ

### 【生育している植物】

マコモ、ガマ、ガシャモク、ササバモ、ヤナギモ、セキショウモ、コウホネ、ヒツジグサ、オモダカ、オオアカウキクサ

### 【今後生息・生育させたい生物】

主として、トンボ類の充実に努力していきたい。

### 【コンセプト】

本校は柏市の中心街から数kmしか離れていない住宅街の中にありながら、周辺には比較的、雑木林が残されている。また、市内には手賀沼の一部が含まれ、児童や保護者の自然に対する関心は比較的高い。

学校としても、4、5、6年で1~2泊のネイチャースクールを実施し、環境学習に力を入れている。とはいえ、都市部の学校なので、身近にある豊かな自然に触れることは極めて少ないのが児童の実態である。

そこで、校内にビオトープを作り、身近に自然にふれられる場を作るとはとても有意義であると考え、試行錯誤しながら、より良いビオトープを目指し努力している。

トンボを中心としたビオトープとし、ガシャモクなどの沈水植物も植え、きれいだった頃の手賀沼の姿の再現に努力しており、水田などもそえた里山の自然が観察できるようになっている。また、雨水を利用して環境問題にも配慮している。

ボランティア活動として、地域、保護者の人々にも参加して頂き、開かれた親しまれるビオトープにしようと努力している。



